

森の中にて
不思議な生物と遭遇



特に危険は
なさそうなので
どこかに向かう生物に
ついていくと

ぴょこっ

その先では
一人の少女が
静かに佇んでいた



一目見ただけ
では気づくわけ
もない

この少女が
人を狙う捕食者
であることなど…







食事と
繁殖

端的に言えば
あなたの精液が
欲しい

私達は
そういう生物
だから

えっ?

えっ?

いきなり
何を…!

ふー♡



それじゃあ私に
食べられてくれる?

これで
わかった?

う…あ…

ね…

♡ふんふん♡





こっちの穴でも
しっかり…たくさん
食べるから♡

はーっ♡

んっ…♡

ああっ♡

すっ

私の穴の中
気持ちいい？

お口よりは
もちろんだけど

女の人よりも
ずっと気持ちいい
はず

はあ♡

んあ♡

この前食べた人も
そう言ってた

ふっ♡

ふっ♡

ぽちゃ♡

ぽちゃ♡

ぽちゃ♡

んっ♡

あっ♡

ビクビク
してきた

射精の
合図

ならこのまま
ちんちんイかせて
あげる

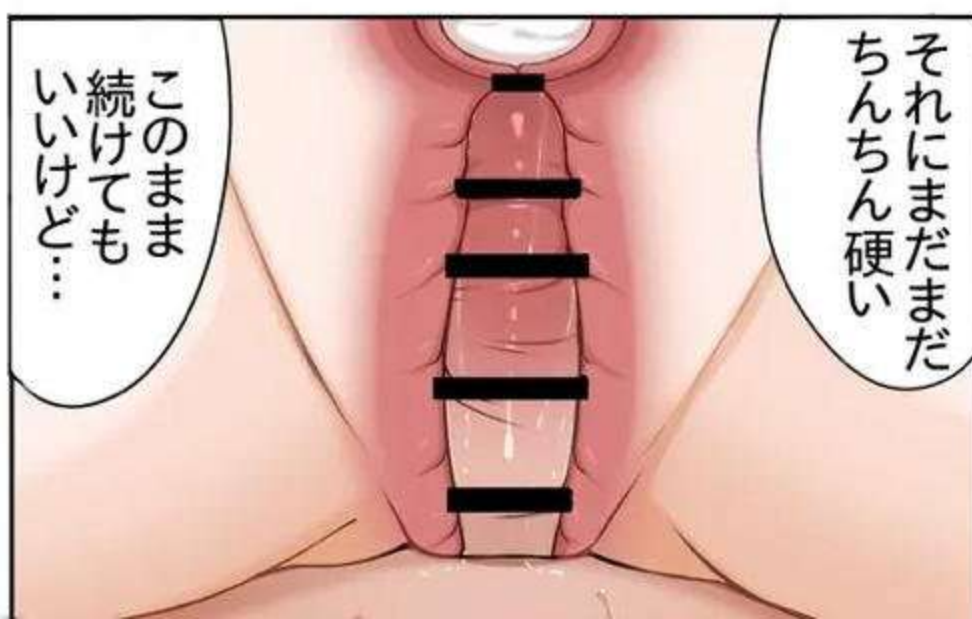
ぽん♡

ぽん♡

ぽん♡

ぽん♡

ぽん♡



今度は
あなたの好きに
させてあげる

グイッ

く
しゅ
く

とろお♡

ぐんぐん♡



この誘いに
乗るのは
まずい

わかって
いるけど

理性が――

あっ♡

んあ♡

一気に…

奥に…♡



種付けのことしか
考えてないオスの動き
すごく素敵…

このまま
続けて



射精しながら
必死に腰振ってる

ちよつとごぼれちゃう
のがもったいないけど

その調子で
もっとちようだい♡

こんなところに
までちんちん
擦り付けて

気持ちいい？

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



みんな元気に
なってくれたし

サザ

新しく
生まれた子も
いる

全部あなたが
ごちそうして
くれたおかげ

だから最後に
お礼を
言わせてもらう

ごちそうさま♥